

経済データで見る「最近の世界経済動向(2017年7月～2017年9月) * 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2017.9. 21. 現在 日本機械輸出組合

	2017年7月	2017年8月	2017年9月	最近の経済動向
世界	-GDP:17年:ADBアジア5.7→5.9% -トバイ原油 5日 48.4 ^{ドル} 、11日 45.6 ^{ドル} 、31日 51.3 ^{ドル}	-トバイ原油10日 51.5 ^{ドル} 、17日 48.7 ^{ドル} 、31日 51.3 ^{ドル}	-トバイ原油4日 50.9 ^{ドル} 、19日 53.9 ^{ドル} 、20日 53.8 ^{ドル}	・米国・欧州経済は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移。日本は輸出、生産、投資に支えられ拡大維持。中国6.9%維持。フィリピン、ベトナム6%台、インド、インドネシア、マレーシア5%台、タイ3%台、シンガ 2%台、韓台とも2%台。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復の兆し。
日本	-GDP4-6月:2.5%増、6四半期+、投資0.5消費0.8輸出▲0.5 -通商:6日 日 EU EPA 大枠合意 -株価:7日 19,929、11日 20,195、31日 19,925 -雇用:JDI3,700人削減、6月:失業率2.8%、前月比0.3ポイント改善 -所得:6月:実質賃金0.1%減、現金給与0.4%増3ヶ月+、勤労者世帯実収入0.1%増、夏ボーナス3%減 -消費:6月:消費支出2.3%増16ヵ月ぶり+、小売業2.1%増、車販売13.4%増8ヵ月+、住宅着工1.7%増2ヶ月+、 -受注:6月:機械4.3%増、工作機械31.1%増7ヵ月連続+、産業機械7%減、1-6月:工作機械21.1%増 -生産:6月:鉱工業5.5%増8ヶ月+、車国内生産7.8%増 -貿易:6月:輸出9.7%増7ヶ月+、輸入15.5%増6ヶ月+ -収益:4-6月:純益:上場企業63%増、トヨタ19%増6,130億円、日産1%減、ホンダ 18.7%増、スズキ70%増、日立33%増、三菱電機58%増、富士通21億円黒、パナソニック67%増、ソニー3.8倍808億円、シャープ144億円黒、ダイキン4%増、三井物産81%増1,107億円、住友商事3.5倍782億円、1-6月:純益:トヨタ13%増 -投資:6月:機械受注民需3.0%減、4-6月:設備投資1.5%増	-株価:2日 20,080、24日 19,353、31日 19,646 -雇用:7月:失業率2.8%、前月比横這 -所得:7月:実質賃金0.8%減、現金給与0.3%減、勤労者世帯実収入3.5ポイント増、 -消費:7月:消費支出0.2%減、小売販売1.9%増、新車販売2.9%増42.7万台9ヵ月+、住宅着工2.3%減 -受注:7月:工作機械28%増8ヵ月連続+、産業機械21.3%増、 -生産:7月:鉱工業4.7%増9ヶ月+、四輪車国内生産1.4%増81.8万台、建設機械出荷26.9%増9ヶ月+、 -貿易:7月:輸出13.7%増8ヶ月+、輸入16.3%増7ヶ月+ -収益:4-6月:純益:三菱重工44億円黒字、川崎重工31.6%減、コマツ2.3倍、日本電産28%増、キーエンス46%増、東京エレクトロ3.3倍、ファナック35%増、TDK12%減、リコー2.3倍、村田製12%減、富士フイルム3.6倍、営業益:スバル10%増、マツダ30%減、ミネベア2倍、日精工59%増、オリンパス5%減、ココン31.1%減、ソフトバンク50%増、経常利益 製造業22.6%増 -投資:17年度:研究開発5.7%増	-景気:景況感7-9月大企業5.1、2四半期+ -株価:1日 19,691、8日 19,274、20日 20,310 -消費:8月:新車販売5.5%増10ヶ月+、 -受注:8月:工作機械36.3%増9ヵ月連続+ -貿易:8月:輸出18.1%増9ヶ月+、輸入15.2%増8ヶ月+	(前々月)・GDP4-6月は前期比年率4.0%増6四半期+。7月失業率2.8%横這、実質賃金再びやや減、現金給与やや増。車販売9ヵ月+、住宅着工2ヵ月+。消費支出再びマイナス、輸出8ヵ月+、鉱工業生産8ヵ月好調、設備投資2四半期連続+。景気は、消費が伸び悩むも、投資、輸出、生産に支えられ拡大維持。上場企業純利益4-6月は63%増、3四半期二桁増、商社好調、自動車・機械・電機全般的に好調。株価は下降気味。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。 (前・当月)・GDP4-6月は前期比年率2.5%増6四半期+。7月失業率2.8%横這、実質賃金2ヵ月-、現金給与もマイナスへ。車販売10ヵ月+、住宅着工3ヶ月ぶり。消費支出再びマイナス、輸出9ヵ月+、2ヵ月二桁増、鉱工業生産9ヶ月堅調、設備投資2四半期連続+。景気は、消費伸び悩むも、投資、輸出、生産に支えられ拡大維持。上場企業純利益4-6月63%増、3四半期二桁増、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は1ヵ月ぶりに2万円台へ。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。
アジア・大洋州	-株価:上海:4日 3,182、29日 3,365、31日 3,273 -中国:6月:輸出11.3%増4ヶ月+、輸入17.2%増、新車販売4.5%増、3ヵ月ぶり+、217万台、4-6月 GDP 6.9%増、インフラ投資拡大、個人消費好調、4-6月:純益:レノボ 7,200万ドル赤1-6月:固定資本8.6%増、インフラ投資21.1%増、小売総額10.4%増、工業生産6.9%増、輸出8.5%増、輸入18.9%増、スマホ出荷3.9%減3年ぶり-、純利益:上場企業:22%増、広州汽車57%増、BYD 23.8%減、美的14%増1,800億円 -韓国:6月:輸出13.7%増8ヶ月+4-6月:GDP 2.7%増、投資5.1、消費0.9、営業益:ハイニックス6.7倍 -台湾:6月:輸出13%増9ヶ月+、鉱工業3%増、4-6月:GDP 2.1%増、輸出増、純利益:TSMC 9%減、メディアテック67%減、営業益:ホンハイ20%増900億円 -フィリピン:6月:新車販売12.0%増、4-6月 GDP 6.5%増、 -ベトナム:6月:車販売0.2%減2.4万台、4-6月 GDP 6.2%サムスン生産増 -インドネシア:6月:新車販売27%減、4-6月 GDP 5.0%増 -タイ:6月:車生産3%減、新車販売6%、4-6月:GDP 3.7% -マレーシア:6月:新車販売12%減、4-6月 GDP 5.8%増、 -シンガポール:6月:新車販売1.7%増、4-6月 GDP 2.9%増 -インド:6月:新車販売8.7%減25.5万台4-6月 GDP 5.7%増	-株価:上海:1日 3,292、11日 3,208、31日 3,360 -中国:7月:輸出7.2%増5ヶ月+、輸入11.0%増、鉱工業生産6.4%増、小売売上高10.4%増、新車販売6.2%増、2ヵ月+、197万台、1-7月:固定資本8.3%増減速 -韓国:7月:輸出19.5%増9ヶ月+、輸入14.5%増、1-7月:企業営業益8%増 -台湾:7月:輸出12.5%増10ヶ月+ -フィリピン:7月:新車販売23.3%増 -ベトナム:7月:車販売26.2%減 -インドネシア:7月:車販売37.5%増、 -タイ:7月:車生産3.3%増、新車販売7.5%増 -マレーシア:7月:政策金利3%据置、7月:新車販売14.3%増 -シンガポール:7月:新車販売9.0%増 -インド:2日:政策金利0.25%下げ6%へ、7月:新車販売15%増35.8万台	-株価:上海:1日 3,367、6日 3,385、20日 3,366 -中国:8月:輸出5.5%増6ヶ月+、輸入13.3%増、工業生産6%増、新車販売5.3%増、3ヶ月+、PMI 51.7、0.3ポイント+、1-8月:固定資産投資7.8%増、不動産販売面積12.7%増 -韓国:8月:輸出17.4%増10ヶ月+、輸入142.5%増、 -台湾:8月:輸出12.7%増11ヶ月+ -フィリピン:8月:新車販売8.7%増 -ベトナム:8月:車販売6.1%減 -インドネシア:8月:車販売0.2%増 -シンガポール:8月:新車販売8.3%増 -インド:8月:新車販売15.4%増36万台	(前々月)・中国4-6月GDP6.9%横這。輸出5ヶ月+。新車販売2ヵ月+、小売売上高は10%台維持、固定資産投資8.3%へ減速、インフラ、VB投資は盛ん、工業生産6%台。景気はインフラ投資、消費、輸出で持ち直し続く。IT、車増益。株価は3300台回復。韓国、輸出9ヵ月+、建設投資・消費増でGDP2%台、企業業績は電子好調、利益巨大。台湾、輸出10ヶ月連続+、生産回復でGDP2%台。企業業績やや減益。直近のASEANのGDP、フィリピン、ベトナム6%台、マレーシア、インドネシア5%台、タイ3%台、シンガ 2%台。インドは生産・投資マイナス、車販売再びプラス、GDP6%台成長に減速、株価好調 (前・今月)・中国4-6月GDP6.9%横這。輸出6ヶ月+。新車販売3ヵ月+、小売売上高は10%台維持、固定資産投資7.8%へ減速、インフラ、VB投資は盛ん、工業生産6%台。景気はインフラ投資、消費、輸出で持ち直し続く。上場企業純益22%増。株価は3300台後半。韓国、輸出10ヶ月+、建設投資・消費増でGDP2%台後半、企業業績は電子好調。台湾、輸出11ヶ月連続+、生産回復でGDP2%台。企業業績やや減益。直近のASEANのGDP、フィリピン、ベトナム6%台、マレーシア、インドネシア5%台、タイ3%台、シンガ 2%台。インドは生産・投資マイナス、車販売再びプラス、GDP5%台成長に減速、株価好調

北米	<p>-GDP 4-6月 3.0%(増 18 四半期連続+、投資 6.9 消費 3.3 輸出 3.7</p> <p>-財政・金融:5日:年内に保有資産圧縮、13日:FRB 全地区経済拡大、利上げペース緩やか、27日 FOMC:金融政策現状維持</p> <p>-株価:6日 <u>21,320</u>、31日 21,891(最高値)</p> <p>-雇用:6月:失業率 4.4%、前月比 0.1 ポイント悪化、22 万人増</p> <p>-消費:6月:小売売上高 2.8%増、前月比 0.2%減、横這、新車販売 3.0%減 7 ヶ月連続-、147 万台、利上ローン焦付き、住宅着工 2.1%増、新築販売 9.1%増、中古住宅 6.5%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業 2%増前月比 0.4%増 4 カ月+</p> <p>-貿易:6月:輸出 6.8%増 10 カ月+、輸入 4.5%増</p> <p>-収益:4-6 月:純益:主要企業 8%増、4 四半期+、GM41%減 1850 億円、フォード 4%増 2300 億円、GE57%減、1300 億円、IBM6.9%減 23.3 億ドル、アップル 12%増 9,600 億円、インテル 2.1 倍 (28 億ドル)、グアルコム 40%減、キャタピラー 46%増 900 億円、マイクロソフト 2 倍 7300 億円、アルファベット 27.7%減 3900 億円、最終益:ホールディング 1,907 億円</p> <p>-投資:6月:設備稼働率 76.7%</p>	<p>-株価:7日 22,118(最高値)、19日 <u>21,674</u>、31日 21,948</p> <p>-雇用:7月:失業率 4.3%、前月比 0.1 ポイント改善、</p> <p>-消費:7月:小売売上高 4.2%増、前月比 0.6%増、新車販売 7%減 7 ヶ月連続-、新築販売 8.9%減、中古住宅 2.1%増</p> <p>-生産:7月:鉱工業 2.2%増、前月比 0.2%増 5 ヶ月+</p> <p>-貿易:7月:輸出 5.2%増 11 カ月+、輸入 4.9%増</p> <p>-収益:5-7 月:純益:シスコ 14%減 24.2 億ドル、アップライต์マテリアルズ 83%増</p> <p>-投資:7月:設備稼働率 76.9%</p>	<p>-景気:FRB 全地区で緩やかに拡大</p> <p>-株価:5日 <u>21,753</u>、19日 22,370(最高値)</p> <p>-雇用:8月:失業率 4.4%、前月比 0.1 ポイント上昇、</p> <p>-所得:8月:平均時給 2.5%増</p> <p>-消費:8月:小売売上高 3.2%増、新車販売 1.9%減 8 カ月-、住宅着工 1.4%増、前月比 0.8%減</p> <p>-生産:8月:鉱工業 1.5%増 6 カ月+、前月比 0.9%減</p> <p>-投資:8月:設備稼働率 76.1%</p>	<p>(前々月)・GDP は 4-6 月前期比年率 2.6%増で 18 四半期連続+。7月失業率 4.3%、0.1 ポイント改善。車販売 7 カ月連続一、住宅販売も減少も小売売上は堅調。設備投資増加、生産は 5 カ月+。輸出 10 ヶ月連続+好調。景気は消費、輸出、生産を中心に堅調。企業収益 4-6 月 8 増で 4 四半期+好調、一部除き IT・半導体・ソフト関係好調大幅利益、自動車・産業システムは斑模様。株価は最高値更新もやや低下。成長持続が課題。新政権の経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDP は 4-6 月前期比年率 3.0%増で 18 四半期連続+。8 月失業率 4.4%、0.1 ポイント上昇。車販売 8 カ月連続一、新築販売減少も賃金増で小売売上は堅調維持。設備投資増加、生産は 6 カ月+。輸出 11 ヶ月連続+好調。景気は消費、輸出、生産、投資に支えられ堅調に推移。企業収益 4-6 月 8 増で 4 四半期+好調、一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は最高値更新。成長持続が課題。新政権の経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>GDP 4-6 月:ユーロ圏 2.3%増 前期比 0.6%、独 2.1%増、仏 1.7%増、英 1.7%増、伊 1.5%増、スペイン 3.1%増、蘭 3.8%増、ポーランド 4.4%</p> <p>-通商:6日、日欧 EPA 大筋合意</p> <p>-株価:FT:11日 <u>7,329</u>、20日 7,487 <u>31日 7,372</u></p> <p>-雇用:6月:失業率:ユーロ 9.1%、0.1 ポイント改善、独 3.8%、仏 9.6%、伊 11.2%、スペイン 17.1%、蘭 4.9%、ポーランド 5.0%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ 3.3%増、独 4.7%、仏 2.9%、英 3.3%、伊 1.5%、スペイン 2.9%、蘭 3.6%、ポーランド 5.8%、新車登録:欧州 1.3%増、独 3.5%減、仏 1.6%増、英 4.8%減、伊 12.9%増、スペイン 6.5%増、蘭 5.2%増、ポーランド 8.6%増、</p> <p>-収益:4-6 月:純益:ダイムラー 0.4%増 3,180 億円、BMW13%増、2870 億円、Siemens 6%増 1,850 億円、フィリップス 40%減、1-6 月:純益:VW87%増 8,440 億円</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ 2.8%増 11 カ月+、独 2.4%増、仏 2.5%増、英 0.3%増、伊 5.2%増、スペイン 2.9%増、蘭 3.8%増、ポーランド 6.9%増</p> <p>-貿易:6月:輸出 3.9%増、輸入 6.2%増</p>	<p>-株価:FT:8日 7,542、11日 <u>7,309</u> 31日 7,430</p> <p>-雇用:7月:失業率:ユーロ 9.1%、0.1 ポイント改善、独 3.7%、仏 9.8%、伊 11.3%、スペイン 17.1%、蘭 4.8%、ポーランド 4.8%</p> <p>-消費:7月:小売売上高:ユーロ 2.6%増、独 3.0%、仏 5.3%、英 1.1%、スペイン 0.5%、ポーランド 7.9%、新車登録:欧州 1.9%増、独 1.5%増、仏 10.9%増、英 9.3%減、伊 6.2%増、スペイン 2.5%増、蘭 4.6%増、ポーランド 17.8%増、</p> <p>-生産:7月:鉱工業:ユーロ 3.2%増 12 カ月+、独 3.9%増、仏 3.6%増、英 0.2%増、伊 4.4%増、スペイン 1.9%増、蘭 4.1%増、ポーランド 6.4%増</p> <p>-貿易:7月:輸出 6.1%増 3 カ月+、輸入 8.2%増</p>	<p>-株価:FT:1日 7,438、19日 <u>7,275</u></p> <p>-消費:8月:新車登録:欧州 4.9%増、独 3.5%増、仏 9.4%増、英 6.4%減、伊 15.8%増、スペイン 13.0%増、蘭 10.2%増、ポーランド 21.8%増、</p>	<p>(前々月)・GDP4-6 月ユーロ圏 2.2%成長、17 四半期+、独、西、蘭 2%以上。失業率 6 月 9.1%、0.1 ポイント改善。車販売 3 カ月+。消費は 35 カ月連続+、独、仏、英、西、ポーランドが堅調、輸出 6 月 2 ヶ月+、投資やや増、生産は 11 カ月連続+。景気は消費、生産、輸出を中心に堅調に推移。企業業績、自動車、産業システム好調。株価 7300 台にやや低下。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱決定、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP4-6 月ユーロ圏 2.3%成長、17 四半期+、独、西、蘭 2%以上。失業率 6 月 9.1%、0.1 ポイント改善。車販売 4 ヶ月+。消費は 36 カ月連続+、仏、独、ポーランドが堅調、輸出 3 ヶ月+、投資やや増、生産は 12 カ月連続+。景気は消費、生産、輸出に支えられ堅調に推移。企業業績は自動車、産業システム好調。株価 7200 台に低下。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:6月:新車販売 9.3%減 8.5 万台、1-6 月:輸出 8.2%増、輸入 8.7%増、自動車生産 20%増、4-6 月 GDP 5.1%増 政府景気刺激策、輸出増</p> <p>-南ア:6月:新車販売 1.0%減、4.5 万台、4-6 月 GDP 前期比年率 2.5%増</p>	<p>-トルコ:7月:新車販売 41.5%増 8.4 万台、</p> <p>-南ア:7月:新車販売 4.1%増、4.7 万台、</p> <p>-エジプト:7月:政策金利 19.25%、</p>	<p>-トルコ:8月:新車販売 1.4%増 7.4 万台、</p> <p>-南ア:8月:新車販売 6.7%増、4.9 万台、</p>	<p>・シリア、南スーダン、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア等で政情不安定。イラン、エジプト安定化。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーン財政不安。トルコ 4-6 月 GDP3 四半期+。南ア、物価高、高金利等で GDP4-6 月 3 期ぶり+。サブサハラ 1% 台成長。政治の安定化、資源価格の安定が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:26 日政策金利 1%引下げ年 9.25%へ、4 年ぶり 1 桁へ、6 月:車販売 13.5%増、4-6 月 GDP 前期比 0.3%増 2 四半期連続</p> <p>-メキシコ:6月:車販売 5.3%減、12.7 万台、4-6 月 GDP 1.8%増</p> <p>-ペネスエラ:28 日権謀改正セネスト</p>	<p>-ブラジル:7月:車販売 1.9%増 18.5 万台</p> <p>-メキシコ:7月:車販売 7.3%減、12.2 万台、1-7 月:自動車生産 11%増</p> <p>-ペネスエラ:4 日制憲議会発足、各国制裁</p>	<p>-ブラジル:6 日政策金利 1%下げ 8.25%へ、8 月:車販売 17.8%増 21.7 万台</p> <p>-メキシコ:8月:車販売 6.5%減、</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、高金利、生産、投資低迷も GDP4-6 月前期比 0.3%増、2 期連続+、車販売回復の動き、ペネスエラは政治経済混迷。メキシコ経済、車生産、農業好調等で 4-6 月は 1.8%成長。アルゼンチン 1-3 月 0.3%成長</p>
露東欧	<p>-ロシア:6月:新車販売:15.0%増 14.1 万台 4 ヶ月連続+、4-6 月 GDP 2.5%増加</p>	<p>-ロシア:7月:新車販売:18.6%増 13.0 万台 5 ヶ月連続+、</p>	<p>-ロシア:8月:新車販売:16.7%増 13.3 万台 6 ヶ月連続+</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費・投資・生産低迷も GDP4-6 月 2.5%増で 3 期連続+。新車販売 6 ヶ月連続+。対口経済制裁、原油安の影響懸念材料、経済回復が課題</p>